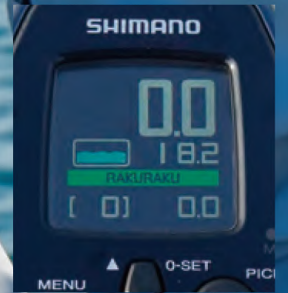


タックルの

作法 落とし込みをさらに楽しむ 確かな実釣力と新たな情報力



【探見丸スクリーン】水深、魚群の反応、自分の仕掛けがある水深など、探見丸の情報をリールのカウンターにカラー表示。反応の出方を見て、仕掛けを再投入するか、アタリを待つかなど、落とし込みでの手返し＝釣りのリズムを作るうえでも大いに役立つ
※すべての探見丸搭載船で使用可能。
※アキュフィッシュ機能はアキュフィッシュ対応の親機搭載船のみ使用可能



▲【探見丸スケール】海底の変化と水深をリアルタイムで表示する簡易魚探機能。魚群を察知するとアラームが鳴り魚群水深表示に切り替わる（すべての探見丸搭載船で使用可能。魚群水深表示はアキュフィッシュ対応の親機搭載船のみ使用可能）

【フォースマスター-3000】

◎「これから起きることを予測するだけでなく、画面の右端に現れる反応で『確認』できる探見丸スクリーンは、海底付近を見る落とし込みで圧倒的にプラスになります。ムテキモーター+搭載でパワーは十分、強化ギアシステムでタフさが向上しており、落とし込みで活躍してくれます（高橋哲也）」

●SPEC ギア比=3.9 最大ドラッグ力=20kg 自重=795g 糸巻量PE=4号-450m,5号-350m,6号-300m,8号-200m 最大巻上長=70cm/ハンドル1回転 ハンドル長=75mm ベアリング数=BB10/ローラー1 実用巻上持久力=11kg 最大巻上速度(分)=130m(1kg負荷)、106m(5kg負荷)



▲【ムテキモーター+】前作フォースマスター3000XPの心臓部を継承。実釣ではレスポンスのよさも大きなアドバンテージとなる



▲【強化ギアシステム】減速ギアをベアリング支持にするなどギアシステムを大幅に強化、驚異の耐久性を達成

で破綻することはない。リールのパワーと竿のしなやかさを組み合わせることにより、よりスピーディーに海底から魚を離す。これが高橋さんのヤリトリの特長だ。余裕を持って海面に浮かせたのは、丸まると太った5キロ超えのワラサ。時々時合と、場所々ポイントが一致したこの好機に、連続でワラサを掛けでは浮かせていく。「今回、初めて大分で落とし込みをや

食の作法

レアなブリのうま味を楽しむ ~ブリカツ~



塩で食してみるのがおすすめです

【材料】ブリ200gほど、薄力粉10g
【バター液】＝卵1個、薄力粉30g、牛乳30ml、パン粉30g



- ①ボウルにバター液の材料を入れ混ぜ合わせる
- ②ブリに薄力粉をまぶし、バター液にくぐらせる
- ③パン粉を付ける
- ④170℃の油で揚げる。新鮮なブリのうま味を生かすため軽く揚げ色がつけばOK

りましたが、発見もあって面白かったです。次は暖かい時期に、漁礁周りや、オオニベも狙ってみたいですね」チャンス逃さないために、釣れない時こそ小さな工夫と、細かい作業を正確に繰り返す。これが、高橋哲也の落とし込みの作法といえるだろう。



「船釣りの作法」動画公開中。

SHIMANOTV または
YouTube SHIMANO TV
公式チャンネル にてご視聴いただけます。